

HW044-2

硬化肉盛用TIG溶接棒

EDS-600T

■ 標 色 紫

■ 用 途

金型の高硬度、熱間・冷間剪断刃の肉盛溶接。ディツパーティース、インペラー、ブレード、クラッシャーハンマー、ミキサーチェンバー、高温で研削摩耗にさらされるパイプシュート、コンベアー等の肉盛溶接。

■ 特 性

1. EDS-600Tは0.45C-2.5Si-9Crの成分から成るマルテンサイト系溶着金属が得られる硬化肉盛用のTIG溶接棒です。
2. 溶着金属は溶接のままでHRC54~60の安定した硬さを示し、常温における優れた靱性と耐摩耗性はもちろん、高温での耐摩耗性も有しています。

■ 作業要領

1. 一般に200℃以上の予熱およびパス間温度を必要とします。
2. 高炭素鋼、合金鋼、特殊鋼などの硬化性鋼材に多層盛りする場合には500~600℃の後熱と徐冷が必要です。

■ 溶接棒の化学成分(%)

C	Si	Mn	Cr
0.40~0.60	2.00~3.00	0.40~0.70	8.00~9.00

■ 溶着金属の溶接のままの硬さ一例

HV	HRC	HS
590~700	55~60	73~81

■ 製造寸法

線径 mm	長さ mm	最少数量 Kg
1.2 1.6 2.0 2.5 3.2	1,000	5

被覆アーク溶接棒相当品 : EA600W
ガスシールドアーク溶接ワイヤ相当品 : EDS-600